

★北海道キリスト者平和の会 主催★

沖縄・基地問題を考える 「なんでおそらから おちてくるの？」

～緑ヶ丘保育園・米軍ヘリ落下物事故を受けて～

2019年 **11**月**9**日(土)
13:30～**16:00**

か み や た け ひ ろ
お話：**神谷 武宏さん**

(普天間バプテスト教会牧師、緑ヶ丘保育園園長)

上映：**「ドローンの眼」**

(制作・著作 沖縄ドローンプロジェクト／森の映画社)

会場：**北海道クリスチャンセンター**

(札幌市北区北7条西6丁目、有料駐車場有)

参加費：**大人 1,000 円、高校生以下無料**

主 催：北海道キリスト者平和の会

協 賛：メノナイト教育研究センター、日本基督教団北海教区宣
教部平和部門委員会、日本バプテスト連盟札幌バプテスト教
会、北海道クリスチャンセンター、札幌キリスト教連合会信
教の自由を守る委員会、北海道宗教者平和協議会

2017年12月、沖縄県宜野湾市にある緑ヶ丘保育園に米軍ヘリの部品が落下するというあってはならない事故が起きました。しかし、原因究明もなされないまま、飛行が再開されて、何事もなかったかのようにヘリは飛び続けています。名護市辺野古では、米軍新基地建設のための埋立てが進められてしまっています。わたしたちはこの現実を直視し、あらためて北海道から声を上げましょう！今回は現地から神谷武宏さんをお招きし、お話をお聞きます。また、映画「ドローンの眼」も上映します。ぜひ、お誘いあわせの上、ご参加ください！



◆神谷武宏さんプロフィール

1962年、沖縄県宜野湾市に生まれ、米軍普天間基地のすぐ近くで幼少年期を過ごす。18年間看護師として働いた後、献身して西南学院大学神学部へ。2007年3月、西南学院大学神学部卒。現在は沖縄バプテスト連盟 普天間バプテスト教会牧師、付属 緑ヶ丘保育園園長、中城城東バプテスト教会牧師(兼牧)、平和社会委員会委員長、沖縄宣教研究所 事務局長、沖縄キリスト教協議会 書記、普天間基地ゲート前でゴスペルを歌う会 代表

共著：『ゴスペルのぬるしをあげて～「普天間基地ゲート前でゴスペルを歌う会」歩み・記録集～』いのちのことは社(2018年12月1日)

